

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 6 月 13 日 (2013.6.13)

【公表番号】特表 2012-525719 (P2012-525719A)

【公表日】平成 24 年 10 月 22 日 (2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2012-043

【出願番号】特願 2012-508773 (P2012-508773)

【国際特許分類】

H 0 5 K 1/03 (2006.01)

C 0 8 J 5/04 (2006.01)

D 0 4 H 3/16 (2006.01)

D 0 4 H 1/728 (2012.01)

B 3 2 B 5/24 (2006.01)

H 0 1 G 4/06 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 1/03 6 1 0 T

C 0 8 J 5/04 C E R

C 0 8 J 5/04 C E Z

D 0 4 H 3/16

D 0 4 H 1/728

B 3 2 B 5/24

H 0 1 G 4/06

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 4 月 24 日 (2013.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

樹脂と不織布材料とを含む誘電体層を有する受動電気物品を含む、物品。

【請求項 2】

2 枚の導電性基材を用意する工程と、

各導電性基材の表面に樹脂をコーティングする工程と、

前記導電性基材の前記樹脂コーティングされた表面の間に不織布材料を用意する工程と

、

前記樹脂コーティングされた導電性基材と前記不織布材料とを共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。

【請求項 3】

第 1 の導電性基材の表面に樹脂層をコーティングする工程と、

第 2 の導電性基材の表面に不織布材料を形成する工程と、

前記樹脂層と不織布材料が互いに対向した状態で、前記導電性基材を共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。

【請求項 4】

第 1 及び第 2 の導電性基材の一方又は両方の第 1 の表面に不織布材料を形成する工程と

、

両方の導電性基材の前記第 1 の表面に樹脂層をコーティングする工程と、

樹脂コーティングされた第 1 の表面が互いに対向した状態で、前記導電性基材を共に積層する工程と、を含む、電気物品の製造方法。